



進路だより

第2号 令和8年6月15日
宮城県立石巻支援学校
進路指導部発行

高等部の前期現場実習が終わりました。高等部の保護者の皆様には進路指導に関する説明会や各種調査に御協力いただきまして、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

進路だよりでは、各学部の進路指導に関係の深い学習を紹介します。進路指導と関連のある「発達段階における育てたい力」につきましては、「進路の手引き」を御覧ください。

小学部 5年生「朝の運動」

小学部では、5年生から「体育」の学習が始まり、6年生と合同で、働く力の基盤となる体力作りを毎朝行っています。コーナーに置かれた三角コーンを目印に、音楽に合わせて、「走る・歩く・止まる」を行います。6年生の動きを参考にしたり、時には競い合ったり、担任の先生たちに励まされたりしながら頑張っています。走り終わったら、6年生と一緒に大きく、少し重い三角コーンの片付けを行っています。最後は、整列時に自分が使ったマーカールの片付けを行うことも覚え、自分から取り組み始めることが増えてきました。役割意識も育つようにしています。



中学部「作業学習」

中学部では、進路学習の大きな柱として作業学習に取り組んでいます。作業学習は「木工班」と「工芸班」の二つに分かれて学習します。木工班では、木材を扱った製品づくりに取り組んでいます。生徒自身が考えた「お約束」を大切にしながら、安全第一で作業をしています。工芸班では、牛乳パックを材料にして紙ちぎりやラミネート剥がし等の作業を行っています。製品については、昨年度のものを参考に考案中です。

工程や仕事の内容はそれぞれ違いますが、目標は共通して「受け取った人に喜んでもらえる製品を作ること」です。そのために「丁寧に作業する。」「時間になるまで精一杯頑張る」ということを繰り返し伝えていきます。他者の喜びを感じ、それが将来の働く意欲につながっていくようにと、日々取り組んでいます。



高等部「前期校内実習」

高等部では、5月25日から6月12日まで前期校内実習を行いました。それぞれの作業班でルールを守りながら、現場実習を想定し、挨拶や報告の練習も含めて取り組みました。保護者の方々からの応援の言葉掛けや、おいしいお弁当が毎日の働く力となったようです。ありがとうございました。3週間の実習を終えると、どの生徒も顔つきが変わり成長したように見えます。この経験を糧に今後も一層頑張ってください。



高等部現場実習

高等部2、3年生は5月25日(月)～6月12日(金)※に、進路希望や実態に応じて、1～15日間の現場実習を行いました。高等部1年生は校内実習(表面参照)を行い、10月実施の現場実習に向けて練習をしました。2、3年生の現場実習先は次のとおりです。 ※就労選択支援利用や実習先の事情等により、6月26日(金)まで実習を行っている生徒もいます。

種別	実習先	種別	実習先
企業	ネクステージ石巻店	就労継続支援B型	マロピッグス
企業	フレスコキクチ矢本店	就労継続支援B型	みどり園
企業	DCM石巻東店	就労継続支援B型	ゆにばーさるプラザ
企業	阿部勝自動車工業	就労継続支援B型	ワークスつばさ
企業	特別養護老人ホーム 第二和香園	就労継続支援B型	ワークハウスくりの木
企業	特別養護老人ホーム 花水木	生活介護 就労継続支援B型	トゥモローパーク
企業	フォーシーズン矢本	生活介護 就労継続支援B型	ラポラーレ
企業	グループホームひかり	生活介護	第二ひたかみ園
企業	ゆず庵石巻店	生活介護	つくし
就労移行支援	manaby石巻駅前事業所	生活介護	はびねすプラザ
就労継続支援B型	愛さんさん石巻	生活介護	ひがまつステーション
就労継続支援B型	いち	生活介護	みっちゃんち
就労継続支援B型	小国の郷	生活介護	みらい
就労継続支援B型	かなん	生活介護	みんなの夢広場
就労継続支援B型	ほっとファーム松島	日中一時支援	ぷりけあ

実習先や進路先を決めるときは、表の中にある「就労移行支援」「就労継続支援B型」「生活介護」等の福祉サービスについて知っておく必要があります。次号では、福祉サービスや作業内容等についてお伝えします。



未来へステップ!



みんなが楽しみにしている時間といえば「給食」です!

毎日、おいしく食べた後の片付けもそれぞれができることに取り組む活動の一つです。器の種類ごとに片付ける場所が決まっているので、よく見て同じ場所に片付けます。果物の皮も入れるボックスがあり、ごみとは分けて入れていきます。

初めは何も載せていないおぼだけを片付けたり、空の食器を落とさないようにそっと運んだり、並んで順番を待ったり、毎日続けて取り組んでいくことで「自分でできる」がどんどん増えていきます。

